

地域活性化伝道師プロフィール

分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	<input checked="" type="radio"/>	農・林・水産業	<input checked="" type="radio"/>			
	地域医療・福祉・介護、教育	<input type="radio"/>	観光・交流	<input type="radio"/>			
	地域コミュニティ・集落再生		環境				
	地域交通・情報通信		まちづくり				
ふりがな	たにもと わたる						
氏名	谷本 瓦						
所属	名称	まち&むら研究所 地域食品・地域産業・地域文化					
	役職	代表					
連絡	住所 (職場)	〒929-0346 石川県河北郡津幡町潟端そ 58の 3					
	連絡先	e-mail	tani.wata[アットマーク]spacelan.ne.jp				
		TEL 090-2030-3672	FAX -				
連絡方法	E-Mailでお願いします						
略歴	昭和33年 南砺市福光地区出身 日本大学農獣医学部卒業 金沢大学大学院文学研究科修士課程史学専攻修了 社団法人 地域振興研究所 研究員(財団法人に改組)、主任研究員、常勤理事を経て まち&むら研究所代表、トレボ一(株)常務執行役員、株式会社オリーブ楽園となみ取締役 NPO 法人医療を未来につなげる会理事 ●大学など講師 金沢星稜大学、北陸大学エクステンションセンター 金沢大学大学教育開放センター、金沢大学文学部史学科及び産学官連携プログラム 北陸先端科学技術大学院大学、石川県立大学大学院生物資源環境地域ビジネス論 金沢学院大学経営情報学部、高崎経済大学など ●団体認定職など 伝統的工芸品産地プロデューサー、伝統工芸品支援人材 地域再生マネージャー、地域力創造アドバイザー 日本酒で乾杯推進会議100人委員会委員 食農連携コーディネーター(FACO) 農山漁村活性化支援人材バンク登録専門家 いしかわものづくりフォローアップセンターコーディネーター 内閣府地域活性化伝道師						

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	<p>●委員など</p> <p>石川県地域づくり表彰審査委員会委員(委員長) 津幡町総合計画審議会委員・副委員長 津幡町文化財保護審議委員会委員 小矢部市小矢部ブランド認定委員会委員(委員長) 石川県西田幾多郎記念哲学館運営委員長 北陸経済連合会北陸・湘南連携事業プロデューサー 史跡上市黒川遺跡群整備活用委員会委員 南砺市中小企業・小規模事業者等振興条例策定委員会委員長 石川県中山間地域活性化協議会委員 石川県酒造組合連合会人材委員会委員</p>
著作・論文等	<p>●著書など</p> <p>『国際化と地域社会』(共著) 総合研究開発機構 『若者定住と東京一極集中』(共著) 総合研究開発機構 『地域の情報化の方策』(共著) 総合研究開発機構 『びわこ空港研修会講演録』びわこ空港調査会 『北陸地域の自立に向けて』北陸地域づくり叢書(所収論文) 北陸建設弘済会 「産業観光の推進へ向けて『自然社会ひと』古今書院 金沢大学地理学教室編(所収論文) 「吟醸酒を造り出す技能集団」『食文化と地域社会』総合研究開発機構 「我々は、今人類最高の酒を飲んでいる」『日本酒の愉しみ』文春文庫巻頭論文</p>
取組概要	<p>地域にあっても国内的に誇れる事業活動を進めてきました。日本の酒蔵のビジョン、西田幾多郎記念哲学館の基本構想、富山県コロンブス計画などにあります。農林水産事業の支援は次世代に残す地域事業として役員としても入り手弁当で取り組んできています。ワイナリー、オリーブ、水産加工品、直売所の計画など進行形であり残っています。長く地域の支援に携わることを進めて来ましたので、受賞歴は地域からの贈り物です。</p> <p>●受賞歴</p> <p>金沢青年会議所TOYP大賞 候補 (平成3年、1991) 富山青年会議所TOYP大賞 候補 (平成4年、1992) 石川県商工会連合会 能登空港活用ビジネスプラン最優秀賞受賞 (平成11年、1999) デジタルコンテンツ大賞文化部門「能登杜氏」総合監修 (平成15年、2003) 南砺市山田地区シンポジウムについて永年支援に関する表彰(平成19年、2007) 氷見商工会議所創立60周年記念表彰(地域振興部門・日本商工会議所会頭表彰・平成23年、2011) 南砺市山田地区成人クラブ創立30周年記念事業表彰(平成24年、2012)</p>

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

メッセージ	AI やデジタル DX が叫ばれる時代において、人との交流のアナログ部分を活かし、さらにエフエム放送と YouTube での発信も行っています。また、新しく医療承継に関わる分野にも NPO 法人を立ち上げて事務局を担っています。難しいこと、多分野にまたがること、複雑なことなどは経験と蓄積がモノをいいます。 https://www.youtube.com/watch?v=tIicQ-4Y050 エフエムかほく YouTube・対談シリーズ「ディテイル西田幾多郎」
関連ホームページ	-
活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。